

英米文化コース 2013（平成25）年度 卒業論文内規

1. 題目等の届け出

2013（平成25）年度末の卒業を希望し卒業論文を提出する予定の学生は、所定の用紙に、英語で論文を書く者は英語で、日本語で論文を書く者は日本語で、論文題目などの事項を記入し、指導教員の承認印を得て、2013（平成25）年7月30日（火）午後5時00分までに英米文化コース近藤助教（3211教員室）へ提出する。

2. 題目の変更

論文題目を変更する学生は、学籍番号、氏名、指導教員名、新旧の論文題目を記入し、指導教員の承認印を得て、2013年（平成25）年12月6日（金）午後5時00分までに英米文化コース近藤助教（3211教員室）へ提出する。届け出た論文題目と提出された卒業論文に記された題目とが異なると、受理されないことがある。

3. 分量および形式

- 1) 卒業論文の分量および使用言語は、国際関係学部履修細則（「(和文) 400字詰原稿用紙で30枚以上、又は(英文) 60ストローク×25行で15枚以上ないし4,000語以上」)にもとづき、詳細は指導教員の指示にしたがう。
- 2) 使用言語が英語の場合は日本語で、日本語の場合は英語で、論文の要約を作成し、末尾につける。要約の分量は1ページとする。
- 3) 本文用紙に表紙をつけ、これを綴じて提出する。縦綴じ・横綴じの別、表紙の材質・形態などの詳細は、指導教員の指示にしたがう。なお、書式設定の標準は以下のとおり。
用紙サイズ：A4 上下左右の余白：25.0mm 以上
フォント：MS 明朝とTimes New Roman で12ポイント

4. 提出期日

2014（平成26）年1月9日（木）午後1時00分から午後5時00分まで

2014（平成26）年1月10日（金）午後1時00分から午後5時00分まで

さだめられた提出時間以外、および2014（平成26）年1月10日（金）午後5時00分以降は一切の提出を受けつけない。

5. 提出先

事務局学生室

提出当日の受付場所については、掲示により通知する。

6. 提出方法

- 1) 事務局学生室で事前に配布される、卒業論文提出用紙（2種類：【A】論文表紙貼付用と【B】受領用）を受けとる。配布の期日は、掲示により通知する。
- 2) 論文の表紙に【A】を貼付し、【B】は提出時に受理業務担当者に提示する。【A】には、学籍番号、所属学科・所属コース、氏名、指導教員名、論文題目、枚数（〈英文〉欄に「〇〇」枚または「〇〇」語と数字を明記する）を記入する。【B】のミシン目の上（受領確認証「学生室控」）と下（受領証「学生用」）にはそれぞれ、学籍番号、所属学科・所属コース、氏名、提出日、を記入する。
- 3) 学生室職員は、【A】・【B】それぞれの記載を確認したのちに、受領印を所定の位置に押し、受領証「学生用」を発行する。

7. 審査

卒業論文の審査は、主査・副査の計2名の教員がおこなう。卒業論文提出者には、審査教員による口頭試問が課せられる。口頭試問の実施日時等の詳細は、掲示により通知する。

8. 9月卒業

9月卒業有資格者でこれを希望する者は、平成25年度国際関係学部履修要項を参照の上、指導教員の指示にしたがう。